

# 【平成29年度 月次状況報告】

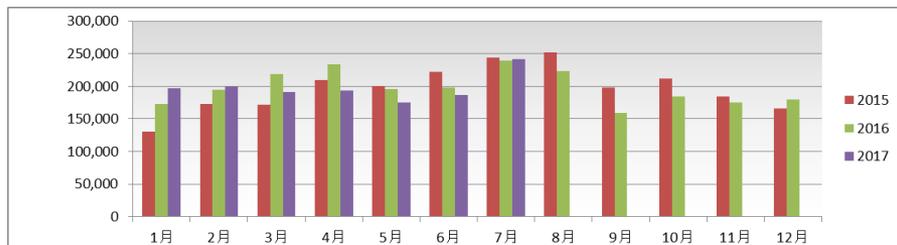
平成29年8月16日  
(東証2:8202)  
社長室経営企画部

## インバウンド状況

数値は国内の店舗売上に係る速報値です。また、今期より平均購買単価の公表は差し控えていただいております。  
※ 当社にて実際に購入に至ったレジ通過数を公表しております。また、純粋なインバウンドによる集計にするため、千葉ポートスクエアのレジ通過数は計上しておりません。

Laos国内全店	年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
レジ通過数 ※	2015	130,141	172,900	172,016	210,073	200,526	221,884	244,341	252,475	197,978	212,066	184,357	166,055
	2016	172,890	194,220	218,365	233,924	196,335	198,007	238,951	223,826	159,488	184,487	175,112	179,692
	前年比	+ 32.8%	+ 12.3%	+ 26.9%	+ 11.4%	- 2.1%	-10.8%	- 2.2%	- 11.3%	- 19.4%	-13.0%	- 5.0%	+ 8.2%
	2017	197,136	198,983	191,867	193,553	175,756	186,501	242,348					
	前年比	+ 14.0%	+ 2.5%	- 12.1%	- 17.3%	- 10.5%	- 5.8%	+ 1.4%					

## ■ レジ通過数



## ■ インバウンドトピックス

- 7月の訪日客総数は、前年同月比 116.8%の268万2千人で7月としては過去最大。中国客数は前年同月比 106.8%で78万1千人の実績。※出典：日本政府観光局（JNTO）
- 7月に発表された訪日外国人消費動向調査では、訪日外国人旅行消費額は上半期累計で初めて2兆円を突破、4-6月期の訪日外国人1人当たりの消費金額は前年比6.7%減少したものの、国籍別で、韓国、中国、英国などは前年に比べ増加した。

## ■ 当社施策

- 夏季クルーズシーズンに合わせ九州・沖縄にクルーズ店舗出店を加速

1年で最もクルーズ寄港数の増える夏季シーズンに合わせ、特にクルーズ寄港数の多い九州・沖縄エリアに新たに2店舗を展開。福岡には、九州で2番目の広さとなるLaRa TOWN 太宰府店を、沖縄には、離島初となる宮古島店をそれぞれオープンした。

- ラオックスポイント会員10万人達成

2017年3月にスタートした、WeChat公式アカウントに連動したポイント会員が、7月に10万人を達成した。ポイント会員に対して、WeChatを通じて定期的にラオックスのセール情報や商品情報、日本の観光情報などを提供し、リピーターや口コミによる新規顧客の来店を促進するほか、越境ECによるリピート購入にもつなげる狙い。



## 出店状況

2017年7月末時点 43店舗

### 新規出店

オープン日	店舗名	面積 (㎡)	オープン日	店舗名	面積 (㎡)
3月06日	佐世保店	297.52	7月01日	千葉ポートスクエアポートタウン	12,762.00
4月02日	松ヶ枝ターミナル店	40.00	7月19日	LaRa TOWN 太宰府店	3,075.00
4月05日	佐世保港ターミナル店	52.50	7月30日	宮古島店	258.00

### 閉店

閉店日	店舗名	閉店日	店舗名
1月10日	釧路空港店	3月28日	秋葉原アソビットシティ店
2月18日	佐世保店 (移転)	5月30日	マリノアシティ福岡店 (業態変更)
2月20日	札幌ノルベサ店		

## 補足コメント

本格的な夏季繁忙期に入り、7月度のレジ通過数は前月比129.9%と大きく伸長した。また、前年比でも101.4%と、5ヶ月ぶりの前年超えとなった。クルーズ船による訪日客が増加する中で、九州地区の既存店舗や19日オープンのLaRa TOWN 太宰府店などが牽引した。引き続き、夏季繁忙期の売上を最大化すべく、FIT向けの告知とサービスの強化を行う。1日にオープンした千葉ポートスクエアポートタウンについては、地域住民の方々の来店は非常に多いものの、現時点では改善すべき点が多い。お客様からの声を反映しながら、より良い店舗を目指していく。